

パネルディスカッション

コーディネーター



佐賀大学地域学歴史文化研究センター 特命教授
日本洋学史学会会長

青木 歳幸

●プロフィール

- ・昭和23年、長野県生まれ、長野県下教員をへて、佐賀大学地域学歴史文化研究センター教授。同センター長。
- ・現在、佐賀大学地域学歴史文化研究センター特命教授。
- ・日本洋学史学会会長、日本医史学会代議員。
- ・主な著書に、『在村蘭学の研究』、『上田藩物語』、『江戸時代の医学』、『伊東玄朴』(11月刊行予定)など。

佐賀藩は日本の近代医学の発達に大きく貢献しました。

その一つは医業免札制度という医師の国家試験のもとを作り上げたことです。

もう一つは、天然痘予防の種痘に我が国最初に成功したことです。

これらが、どのように現代の医師国家試験制度に影響したのか、また、地域医療の先駆的なことだったか、その意義を明らかにします。

そして、佐賀県の地域医療のありかた、とくに肝がんに対する官民の取り組みについて歴史に学びつつ、考えていくためにこのシンポジウムを企画しました。

パネルディスカッション

パネリスト



佐賀大学医学部肝疾患医療支援学教授
同附属病院 肝疾患センター センター長

江口 有一郎

●プロフィール

- ・平成 6年 佐賀医科大学医学部卒業 内科学講座医員(研修医)
- ・平成 7年 佐賀社会保険病院内科医員
- ・平成10年 埼玉医科大学助手
- ・平成19年 佐賀大学医学部助教
- ・平成24年 佐賀大学医学部教授
同附属病院肝疾患センター長

メディア等: NHK(Eテレ)「チョイス@病気になったとき」スペシャルチョイスアドバイザー, NHK佐賀「健康さぶり」コメンテーター等

佐賀県は肝がん粗死亡率全国ワーストワンが14年続いています。

肝がん対策として、まずは広く肝炎・肝がんのことを県民の皆様にご存知いただくことが重要であることが改めて分かってきました。

その体制作りを整えるために平成24年に佐賀県が佐賀大学に設置した肝疾患センターが佐賀県健康増進課や佐賀県の肝炎・肝がん対策を行ってきた部署に加え、市民、マスメディアと協働しながら啓発活動や調査・研究を行ってきました。

今回は、その佐賀県の肝炎・肝がん対策の現状と課題をご紹介致します。

パネリスト



佐賀県医療統括監・がん対策総括監

古川 次男

●プロフィール

- ・昭和52年 九州大学医学部卒業 第2外科入局
- ・昭和61年 佐賀県立病院好生館 呼吸器外科
16年間奉職
- ・平成14年 佐賀県杵藤保健所長
- ・平成24年 佐賀県健康福祉本部 医療統括監

地域医療を支えるのは、医師や看護師をはじめ医療従事者とその密接な連携体制です。そのためには有能で情熱を持った人材の育成が不可欠です。

県では小児科、産婦人科、救急医、麻酔科医などの不足診療科の医師確保のための施策や看護師養成に力を入れています。また、医学部学生が将来、佐賀県の地域医療に貢献できるような優遇措置なども講じています。

今後、我が国の医療体系は病院や診療所などから介護と連携した在宅医療に大きく変換しようとしています。今後の在宅医療のあり方についてもお話しします。

パネリスト



臨床心理士・看護師

才津 文子

●プロフィール

看護師として働きながら放送大学で学び、7年半掛かって卒業後、久留米大学大学院、比較文化研究科臨床心理学コースに入学。3年後臨床心理士資格を取得し、児童養護施設や小中学校スクールカウンセラー等を経験。現在は役所の産業カウンセラー、DVや性被害者、母子関係機関、看護学校での心理相談をしています。

医療の進歩は目覚しく、手術、薬、放射線療法など様々な先進的取り組みがなされ、治療や延命効果は驚くほどです。

しかし身体病への心理的支援は一部の病院では実施されていますがまだまだ一般的ではありません。私は36年間の看護師体験から、もっと心理面の支援も研究・蓄積される体制が出来たら、更に効果が出るのではないかと心理的支援の充実をずっと願っています。

その理由を、私の拙い経験から述べさせて頂き、皆様からのご意見を頂けたら嬉しいです。

放送大学は、 あなたの「学び」を応援します!

放送大学は通信制の正規の大学です。
卒業すると学士(教養)の学位が取得できます。

入学のチャンスは4月・10月の年2回

1 放送大学とはこんな大学です

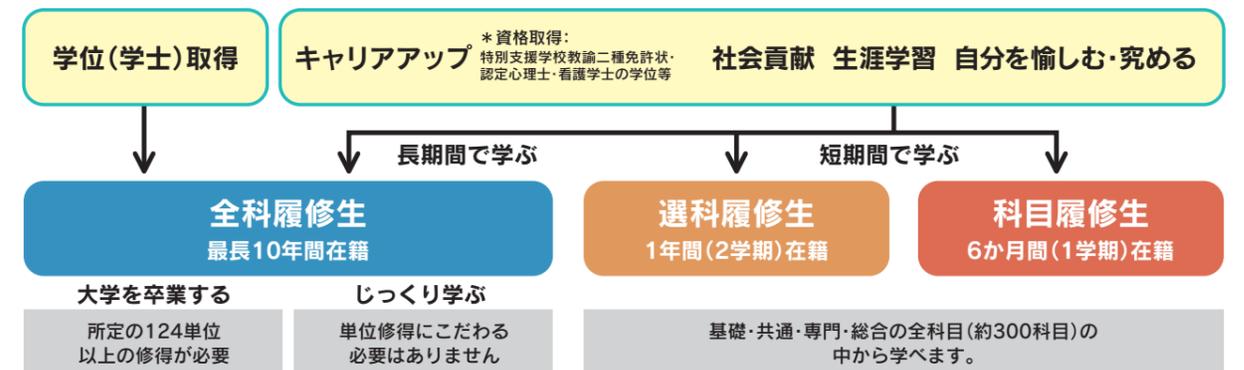
放送大学はテレビ、ラジオで授業を行う通信制大学として文部科学省と総務省により設置された大学です。教養学部は昭和58年に設置され、これまでに130万人以上が学び、現在は約9万人が在籍しています(大学院学生を含む)。また、大学院(修士課程・博士課程)も設置しています。各分野で活躍する約1,000人の一流講師陣から学べるのも特長です。

2 放送大学の魅力



3 目的に合わせて学び方を選べます

放送大学で学ぶ目的は人それぞれです。「若い頃に進学できなかった大学をきちんと卒業したい」「興味のある分野を深く学びたい」「資格を取得して仕事に活かしたい」「好きな科目だけ学びたい」… 十人十色の目的に放送大学なら対応できます。



●資料のご請求は下記フリーダイヤル、ホームページからお気軽にどうぞ●

☎ 0120-864-600

放送大学

検索

<http://www.ouj.ac.jp>